

# Keep On Researching

2013 年 12 月 2 日  
発行  
明石北高等学校  
研究推進部

年度も半分を過ぎ、2 年生の自然科学科は 2 月の SSH 発表会に向けて最後の追い込みになってきました。1 年生の学科は基礎研究を終えて、新たに「自然科学探究」の実験・研究が始まります。各班のテーマと内容を紹介します。

担 当	テーマ	内 容
岩崎先生 (数学)	エントロピー	$\pi$ や $\sqrt{2}$ などの無理数やランダムな数列に隠された謎を解明する！！
魚見先生 (数学)	朝鮮サイコロへの挑戦	サイコロの面積と確率の関係を探究する
北村先生 (生物)	Mission incredible	プラナリアを用いた再生の実験
高橋先生 (数学)	ABing house <sup>®</sup> *エビングハウスは 本研究には一切関係ございません	高率のよい記憶の仕方を考える (アルファベット・数字の短期記憶を調べる)
林 先生 (物理)	ダンゴムシ	ダンゴムシの行動と生態を調べる。
水野先生 (化学)	食品添加物	カゼインナトリウムなどの乳化剤の乳化の程度を調べたり、トレハロースが植物に与える影響を対照実験で探っています。

## 国際宇宙ステーション ISS 情報 (理科ねっとわーくより)

1998 年 11 月 20 日、国際宇宙ステーション (ISS) の最初のモジュール、ザーリヤが打ち上げられました。「ザーリヤ」という名前はロシア語で「日の出」の意義があり、宇宙空間での国際協力が新時代を迎えようとしていることを表しているそうです。

2011 年 7 月 21 日に完成した ISS は、日本実験棟「きぼう」、そして日本人初の船長・若田宇宙飛行士を乗せて、今も地球のまわりを周回しています。ISS は日の出前と日没後の 2 時間ほどの間に地上から肉眼で見ることが可能です。日の出前にはアイソン彗星も見られるこの時期、少し早起きして「きぼう」国際宇宙ステーションを探してみませんか？ただし、風邪をひかないように暖かくしてくださいね。

「きぼう」国際宇宙ステーションについては <http://kibo.tksc.jaxa.jp/>  
アイソン彗星については <http://www.nao.ac.jp/astro/sky/2013/ison.html>  
\*この原稿を校正した後、NASA の発表がありました。「今世紀最大級」と話題だったアイソンすい星。しかし 2013 年 11 月 29 日 (日本時間)、太陽に接近した際に崩壊・蒸発した可能性がある。真相はいかに？！  
(ギリシャ神話のイカロスのように、地球を守るため太陽に向かったアトムのように…)

